

松本歯科大学学会会則

(1975年11月8日制定, 1976年11月13日改定, 1985年6月15日改定)

第1章 総 則

第1条 本会は松本歯科大学学会(The Matsumoto Dental College Society)と称する。

第2条 本会の事務所を松本歯科大学内におく。

第2章 目的および事業

第3条 本会は歯学および関連科学の研究を推進し、歯学の進歩発展をはかることを目的とする。

第4条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

(1)学術研究の発表と討論のための集会 (2)会誌の発行 (3)その他本会の目的達成のために必要な事業。

第3章 会 員

第5条 本会の会員は、本会の趣旨に賛成するもので次の3種とする。

(1) 正会員：松本歯科大学の教員・専修生・研究生・卒業生、その他の本学専任職員であり、かつ講座主任あるいは評議員である所属長から推薦されたもの、およびその他正会員の推薦を受け、評議員会で承認された者

(2) 準会員：本学在学学生

(3) 賛助会員：本会对し、賛助会費を納入した個人または団体

第6条 本会に入会を希望する者は、入会申込書に所定事項を記入し、入会金および会費を添え、本会事務所に申し込むこと。

第7条 本会の会員で、転居または退会するときは、その旨速やかに本会事務所に通知すること。

第8条 本会会員は、毎年度所定の会費を前納しなければならない。

第9条 本会に名誉会員をおく。本会に特に功労のあつたものを評議員会の議を経て名誉会員に推薦することができる。

第4章 役 員

第10条 本会につぎの役員をおく。

(1)会長1名 (2)副会長若干名 (3)評議員若干名 (4)幹事若干名 (5)監事2名

なお、本会には総会の推薦により顧問をおくことができる。

第11条 会長は学長がこれにあたる。本会を代表し、会務を総理する。

第12条 副会長は、会長がこれを委嘱する。副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはこれを代行する。

第13条 評議員は次のものをもつてあて、会長がこれを委嘱し、本会の運営に必要な事項を審議する。

(1)本学専任教授ならびに助教授 (2)評議員より推薦を受けた者について総会で承認したもの。

第14条 幹事は評議員の互選により選出し、庶務・会計・編集・集会の任務を分担処理する。

第15条 監事は正会員のうちから会長がこれを委嘱する。監事は業務および会計を監査する。

第16条 本会役員の任期は2年とし、重任を妨げない。

第5章 事 業

第17条 本会は年1回の総会、年数回の例会を開催し、諸報告・議事・学術上の講演・討論を行なう。

第18条 本会は機関誌として、松本歯学(The Journal of the Matsumoto Dental College Society)を発行し、会員に配布する。会誌の編集および投稿は別に定める規程による。

第6章 会 計

第19条 本会の経費は会費、入会金その他の収入をもつてこれにあてる。

第20条 本会の会費は正会員は年額3,500円、準会員は年額2,000円、賛助会員は年額1口10,000円としそれぞれの年会費を毎年度初めに納付するものとする。

第21条 入会金は正会員・準会員ともに1,500円とし、入会の際に年会費と共に納付する。

第22条 会計は毎年4月に始まり、翌年3月に終る。

第23条 会計報告は、年次総会にて行なう。

第7章 会 則 の 変 更

第24条 会則の変更は評議員会の議を経て総会においてこれを議決する。

附 則 本会則は昭和60年6月15日からこれを実施する。

投稿規程

1975年11月制定, 1978年6月改定, 1978年11月改定,
1983年11月改定, 1985年12月改定

1. 投稿は松本歯科大学学会員に限り, 次の分類で受け付ける。

i) 総説, ii) 原著論文, iii) 臨床報告, iv) その他

2. 投稿は以前に他の雑誌に発表したものを除く。総説は原則として編集幹事会より依頼するものとする。
3. 原稿は原則として和文とし, 専門用語以外は当用漢字・新かなづかいとし, 外国の人名・地名は原語とする。本文中の外国語は, かならずタイプライトするか活字体で記入する。用紙は原則として専用のA列4番横書原稿用紙とする。

4. 単位記号は下記の例により, 数字はアラビア数字とする。

mm, μ , Å, cm², l, g, sec, °C, cal, A, V, %など

5. 図表は白紙または青(黄)色方眼紙に黒インクまたは墨汁で書き, 写真は手札版以上の大きさとし, いずれもその挿入場所を本文欄外に記入する。また各図表・写真ごとに著者名を記入しておく。

6. 総説, 原著論文, 臨床報告, その他にはいずれも英文による表題, 著者名, 所属および内容抄録とこれに対応する和文原稿を付けること。英文抄録は冒頭に Summary と記し, ダブルスペースで別紙にタイプライトする。

7. 表題の前に, 論文内容を示す重要な用語(キーワード)を付けること。和文原稿の場合は日本語を原則とし, 数は和・英いずれも3~5語とする。

8. 図表・写真の説明はできるだけ英文にする。

9. 文献は, 著者名(姓, ラストネーム)のアルファベット順または引用順に一連番号を付して, 次の如き体裁で記載する。

i) 雑誌の場合, 著者名(発行年)表題, 雑誌名, (欧文名で最後が略名となるときにはピリオドで終りカンマは不要) 巻(号・通巻ページのない場合のみ): 最初のページ-最後のページ。なお, 著者が複数の場合も全て書くこと。また雑誌の略名はその雑誌の指定する略名を使用するが, それがない場合には下記による。

和雑誌 "日本自然科学雑誌総覧" 1969

洋雑誌 "World Medical Periodicals" 3rd ed. 1961, Supplement 1968

(例) Norkus, R. G., White, N. S., Thomas, R. F. and Schulhof, J. (1975) Application of a

lateral compression clamp in the management of mandibular fractures. Oral Surg. 39: 2-13.

ii) 単行本の場合, 著者名(発行年)書名, 版数, 引用したページまたは最初のページ-最後のページ, 発行所名, 発行都市名。

(例) 花沢 鼎(1932)歯科病理学, 5版, 382-396. 歯科学報社, 東京。

10. 本文中の著者名等(2名までは姓を書き, それより多い場合には最初の著者の姓のみとし, その後, ら, または, et al.を付ける)の肩に文献番号を付ける。

11. 掲載順序は, 総説, 原著論文, 臨床報告, その他とし, それらの中では, 原稿の受付順を原則とする。

12. 掲載料は論文1編につき, 本文刷り上り10ページまでを無料とし, これを超過した場合には超過料を申し受ける。図版は原稿1編につき合計300cm²(約1ページ分)までを無料とし, それ以上の分についてはその実費を申し受ける。カラー写真およびトレース費は半額を著者負担とする。

13. 著者校正は原則として2校までとするが, 郵送による場合には初校のみとする。校正中に字句をいじりしき変更, 追加, 削除することを厳禁する。

14. 別刷は総説にかぎり50部を無料とするが, それ以外は著者の負担とする。所要部数は原稿の第1ページに明記すること。

15. 原稿の宛先は下記の通りで, ここに持参または書留郵便で送られたい。

〒399-07 塩尻市広丘郷原1780 松本歯科大学内

松本歯科大学学会「松本歯学」編集部

16. 原稿の到着日を, 原稿受理日とする。

17. 原稿の採否は編集幹事会に任されたい。

編集幹事長

加藤倉三

編集幹事

甘利光治 枝 重夫

近藤 武 丸山 清

○野村浩道 高橋重雄

山岡 稔 安田英一

(A B C順, ○は主任)